

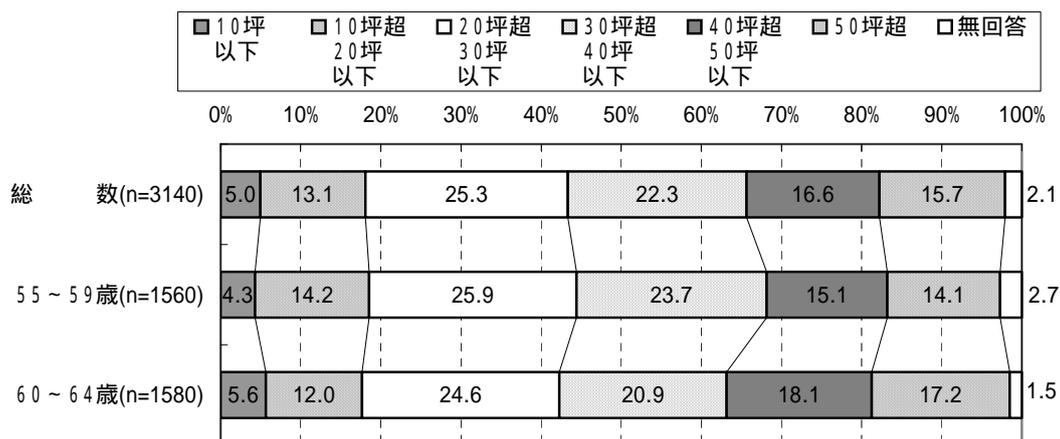
4 住宅に関する事項

(1) 住宅の広さ

「住んでいる住宅の広さ」について尋ねてみると、総数では、「20坪超 30坪以下」が25.3%で最も高く、以下、「30坪超 40坪以下」が22.3%、「40坪超 50坪未満」が16.6%となっている。平均値を算出すると、36.23坪となった。

年齢区分別で比較すると、55～59歳では、「20坪超 30坪以下」(25.9%)、「30坪超 40坪以下」(23.7%)を合わせた比率が半数近くを占め、「40坪超 50坪未満」は15.1%と60～64歳に比べて低くなっている。60～64歳では、「40坪超 50坪未満」が18.1%、「50坪超」が17.2%と、55～59歳に比べて、広い住宅に住んでいる比率が高くなっている。平均値は、55～59歳では35.55坪、60～64歳では36.90坪となり、60～64歳が55～59歳を1.35坪上回った。

図4 - 1 - 1 住宅の広さ (Q14)



<総数>

都市規模別に比較すると、規模が小さいほど住宅が広くなる傾向があり、「50坪超」は、大都市では9.2%であるが、小都市では22.1%、町村では23.8%と高くなっている。平均坪数は、大都市では30.30坪、中都市では35.14坪、小都市では40.76坪、町村では41.28坪となっている。

性別で比較すると、目だった差はみられない。

地域別に平均坪数をみると、北陸が48.72坪で最も広く、九州が32.33坪で最も狭くなっている。

住居形態別に平均坪数をみると、持家は39.33坪、借家は16.08坪となっている。持家をさらに分けてみると、持家（一戸建て）は40.30坪、持家（集合住宅）は25.06坪であった。

<55～59歳>

都市規模別に比較すると、規模が小さいほど住宅が広くなる傾向があり、平均坪数は、大都市では30.35坪、中都市では34.16坪、小都市では39.49坪、町村では41.54坪となっている。

性別では、目だった差はみられない。

地域別に平均坪数をみると、北陸が48.04坪で最も広く、九州が31.66坪で最も狭くなっている。

住居形態別に平均坪数をみると、持家は38.68坪、借家は16.66坪となっている。持家をさらに分けてみると、持家（一戸建て）は39.74坪、持家（集合住宅）は25.11坪であった。

<60歳以上>

都市規模別に比較すると、規模が小さいほど住宅が広くなる傾向があり、平均坪数は、大都市では30.25坪、中都市では36.12坪、小都市では41.95坪、町村では41.02坪となっている。

性別では、目だった差はみられない。

地域別に平均坪数をみると、北陸が49.24坪で最も広く、近畿が32.64坪で最も狭くなっている。

住居形態別に平均坪数をみると、持家は39.94坪、借家は15.42坪となっている。持家をさらに分けてみると、持家（一戸建て）は40.81坪、持家（集合住宅）は25.00坪であった。

表 4 - 1 - 1 属性別にみた住宅の広さ (Q14)

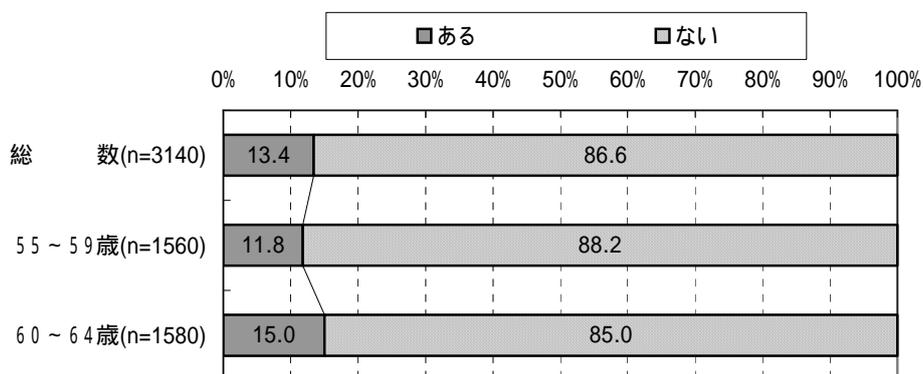
	総数	10坪以下	10坪超 20坪以下	20坪超 30坪以下	30坪超 40坪以下	40坪超 50坪以下	50坪超	無回答	平均坪数 (坪)
*(*) 総 数 *(*) (%)	3140	5.0	13.1	25.3	22.3	16.6	15.7	2.1	36.23
〔都市規模別〕									
大都市	671	9.5	18.5	32.8	18.2	8.3	9.2	3.4	30.30
中都市	1332	4.8	14.7	24.2	24.5	16.7	12.9	2.0	35.14
小都市	755	2.8	8.5	21.2	22.3	21.9	22.1	1.3	40.76
町村	382	1.8	7.3	23.6	21.7	20.2	23.8	1.6	41.28
F 1〔性別〕									
男性	1431	5.3	13.2	25.2	21.8	16.9	16.4	1.3	36.21
女性	1709	4.7	13.0	25.3	22.7	16.3	15.1	2.8	36.25
〔地域別〕									
北海道	155	1.3	13.5	27.7	25.2	14.2	9.7	8.4	34.73
東北	254	2.4	7.5	15.7	29.1	20.9	23.6	0.8	41.53
関東	911	6.7	14.7	28.8	22.6	13.2	12.5	1.5	33.60
北陸	173	1.2	1.7	9.2	17.3	28.3	38.7	3.5	48.72
東山	140	0.7	6.4	22.1	22.1	25.7	20.7	2.1	42.20
東海	344	2.3	10.2	25.0	27.3	18.0	15.4	1.7	37.44
近畿	481	8.7	17.9	24.9	16.6	15.8	13.1	2.9	33.52
中国	198	3.0	9.6	28.8	20.2	21.7	16.2	0.5	38.10
四国	117	4.3	12.0	17.9	29.9	18.8	17.1	-	38.21
九州	367	6.3	19.6	31.9	19.3	10.4	10.6	1.9	32.33
F 9〔住居形態〕									
持家(一戸建て)	2517	0.7	6.2	25.7	27.1	20.1	19.0	1.2	40.30
持家(集合住宅)	174	4.0	26.4	55.7	2.9	4.6	3.4	2.9	25.06
賃貸住宅(一戸建て)	101	9.9	50.5	16.8	7.9	4.0	3.0	7.9	22.19
賃貸住宅(集合住宅)	307	39.1	45.6	7.8	0.3	0.3	0.7	6.2	13.79
給与住宅(社宅・官公舎など)	18	5.6	44.4	27.8	11.1	-	-	11.1	21.69
その他	23	4.3	47.8	13.0	13.0	4.3	8.7	8.7	26.14
持家(計)	2691	0.9	7.5	27.6	25.5	19.1	18.0	1.3	39.33
借家(計)	426	30.8	46.7	10.8	2.6	1.2	1.2	6.8	16.08
〔55～59歳〕	1560	4.3	14.2	25.9	23.7	15.1	14.1	2.7	35.55
*(*) 総 数 *(*) (%)	1560	4.3	14.2	25.9	23.7	15.1	14.1	2.7	35.55
〔都市規模別〕									
大都市	336	8.0	16.7	36.3	18.2	7.1	8.3	5.4	30.35
中都市	669	4.5	16.9	23.5	25.9	15.2	11.2	2.8	34.16
小都市	364	2.5	11.0	21.4	25.3	19.8	19.2	0.8	39.49
町村	191	0.5	6.8	24.6	23.0	19.4	24.6	1.0	41.54
F 1〔性別〕									
男性	707	4.5	14.9	24.8	23.6	15.8	15.1	1.3	35.68
女性	853	4.1	13.7	26.8	23.8	14.4	13.2	3.9	35.44
〔地域別〕									
北海道	81	1.2	13.6	22.2	24.7	17.3	7.4	13.6	34.86
東北	130	2.3	10.8	13.1	31.5	20.8	20.8	0.8	39.92
関東	435	5.7	15.2	31.7	23.9	11.3	9.9	2.3	32.61
北陸	76	-	1.3	7.9	22.4	30.3	32.9	5.3	48.04
東山	72	-	6.9	23.6	25.0	19.4	25.0	-	42.71
東海	158	1.3	13.9	25.9	28.5	17.7	10.1	2.5	35.49
近畿	236	7.6	15.3	27.5	16.9	14.0	15.3	3.4	34.45
中国	107	4.7	10.3	23.4	26.2	17.8	17.8	-	38.10
四国	65	3.1	16.9	18.5	30.8	15.4	15.4	-	36.60
九州	200	5.5	22.5	32.5	18.5	9.0	10.0	2.0	31.66
F 9〔住居形態〕									
持家(一戸建て)	1219	0.7	6.3	25.9	29.5	18.5	17.7	1.5	39.74
持家(集合住宅)	96	3.1	25.0	59.4	4.2	5.2	1.0	2.1	25.11
賃貸住宅(一戸建て)	49	6.1	55.1	20.4	6.1	6.1	-	6.1	22.02
賃貸住宅(集合住宅)	169	31.4	49.1	8.3	0.6	0.6	0.6	9.5	14.46
給与住宅(社宅・官公舎など)	14	-	35.7	35.7	14.3	-	-	14.3	24.17
その他	13	-	46.2	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	30.17
持家(計)	1315	0.8	7.7	28.4	27.6	17.5	16.5	1.5	38.68
借家(計)	232	24.1	49.6	12.5	2.6	1.7	0.4	9.1	16.66
〔60～64歳〕	1580	5.6	12.0	24.6	20.9	18.1	17.2	1.5	36.90
*(*) 総 数 *(*) (%)	1580	5.6	12.0	24.6	20.9	18.1	17.2	1.5	36.90
〔都市規模別〕									
大都市	335	11.0	20.3	29.3	18.2	9.6	10.1	1.5	30.25
中都市	663	5.1	12.5	25.0	23.2	18.3	14.6	1.2	36.12
小都市	391	3.1	6.1	21.0	19.4	23.8	24.8	1.8	41.95
町村	191	3.1	7.9	22.5	20.4	20.9	23.0	2.1	41.02
F 1〔性別〕									
男性	724	6.1	11.6	25.6	20.0	18.0	17.5	1.2	36.73
女性	856	5.3	12.4	23.8	21.6	18.2	16.9	1.8	37.04
〔地域別〕									
北海道	74	1.4	13.5	33.8	25.7	10.8	12.2	2.7	34.60
東北	124	2.4	4.0	18.5	26.6	21.0	26.6	0.8	43.22
関東	476	7.6	14.3	26.1	21.4	14.9	14.9	0.8	34.49
北陸	97	2.1	2.1	10.3	13.4	26.8	43.3	2.1	49.24
東山	68	1.5	5.9	20.6	19.1	32.4	16.2	4.4	41.63
東海	186	3.2	7.0	24.2	26.3	18.3	19.9	1.1	39.07
近畿	245	9.8	20.4	22.4	16.3	17.6	11.0	2.4	32.64
中国	91	1.1	8.8	35.2	13.2	26.4	14.3	1.1	38.10
四国	52	5.8	5.8	17.3	28.8	23.1	19.2	-	40.23
九州	167	7.2	16.2	31.1	20.4	12.0	11.4	1.8	33.13
F 9〔住居形態〕									
持家(一戸建て)	1298	0.7	6.1	25.5	24.8	21.7	20.3	0.9	40.81
持家(集合住宅)	78	5.1	28.2	51.3	1.3	3.8	6.4	3.8	25.00
賃貸住宅(一戸建て)	52	13.5	46.2	13.5	9.6	1.9	5.8	9.6	22.36
賃貸住宅(集合住宅)	138	48.6	41.3	7.2	-	-	0.7	2.2	13.04
給与住宅(社宅・官公舎など)	4	25.0	75.0	-	-	-	-	-	14.25
その他	10	10.0	50.0	10.0	20.0	-	-	10.0	20.78
持家(計)	1376	0.9	7.3	27.0	23.5	20.7	19.5	1.1	39.94
借家(計)	194	38.7	43.3	8.8	2.6	0.5	2.1	4.1	15.42

(2) 高齢期に備えたリフォームの経験 (Q15)

「この1、2年の間に、住宅に高齢期に備えた改造(リフォーム)をしたことがあるか」について尋ねてみると、総数では、「ある」は13.4%、「ない」は86.6%となっている。

年齢区分別で比較すると、「ある」は、55～59歳では11.8%、60～64歳では15.0%、「ない」は、55～59歳では88.2%、60～64歳では85.0%となっている。

図4-2-1 高齢期に備えたリフォームの経験 (Q15)



<総数>

都市規模別に比較すると、小都市では「ある」が15.2%と高く、町村では11.3%と低くなっている。

性別では、目だった差はみられない。

世帯構成別にみると、「ある」は二世帯世帯(本人と親)(20.2%)、三世帯世帯(16.2%)で、他と比べて高くなっている。

<55~59歳>

都市規模別に比較すると、小都市では「ある」が12.6%とやや高く、町村では8.9%と低くなっている。

性別では、目だった差はみられない。

世帯構成別にみると、「ある」は二世帯世帯(本人と親)(15.6%)、三世帯世帯(16.5%)で、他と比べて高くなっている。

<60~65歳>

都市規模別に比較すると、小都市では「ある」が17.6%と高くなっている。

性別では、目だった差はみられない。

世帯構成別にみると、「ある」は、二世帯世帯(本人と親)で26.1%と他と比べて高くなっている。

表4 - 2 - 1 属性別にみた高齢期に備えたリフォームの経験 (Q15)

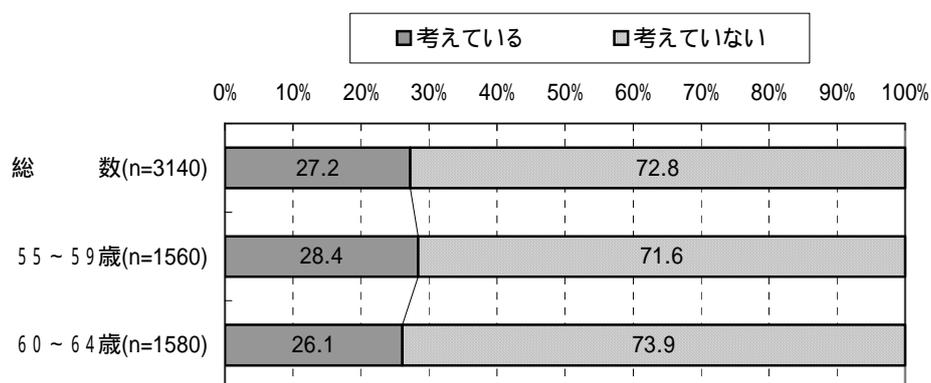
	総数	ある	ない
(%)			
【総数】	3140	13.4	86.6
〔都市規模別〕			
大都市	671	12.2	87.8
中都市	1332	13.6	86.4
小都市	755	15.2	84.8
町村	382	11.3	88.7
F 1〔性別〕			
男性	1431	12.7	87.3
女性	1709	14.0	86.0
F 5〔世帯構成〕			
一人暮らし	235	7.7	92.3
一世代世帯	908	13.3	86.7
二世帯世帯	1460	13.2	86.8
（本人と子）	1208	11.8	88.2
（本人と親）	252	20.2	79.8
三世帯世帯	444	16.2	83.8
その他の世帯	93	18.3	81.7
【55～59歳】			
【総数】	1560	11.8	88.2
〔都市規模別〕			
大都市	336	11.9	88.1
中都市	669	12.1	87.9
小都市	364	12.6	87.4
町村	191	8.9	91.1
F 1〔性別〕			
男性	707	10.9	89.1
女性	853	12.5	87.5
F 5〔世帯構成〕			
一人暮らし	107	6.5	93.5
一世代世帯	363	11.3	88.7
二世帯世帯	806	10.4	89.6
（本人と子）	665	9.3	90.7
（本人と親）	141	15.6	84.4
三世帯世帯	242	16.5	83.5
その他の世帯	42	28.6	71.4
【60～64歳】			
【総数】	1580	15.0	85.0
〔都市規模別〕			
大都市	335	12.5	87.5
中都市	663	15.1	84.9
小都市	391	17.6	82.4
町村	191	13.6	86.4
F 1〔性別〕			
男性	724	14.5	85.5
女性	856	15.4	84.6
F 5〔世帯構成〕			
一人暮らし	128	8.6	91.4
一世代世帯	545	14.7	85.3
二世帯世帯	654	16.7	83.3
（本人と子）	543	14.7	85.3
（本人と親）	111	26.1	73.9
三世帯世帯	202	15.8	84.2
その他の世帯	51	9.8	90.2

(3) 高齢期に備えたリフォームの予定 (Q16)

「今後、高齢期に備えて、住宅のリフォームを考えているか」について尋ねてみると、総数では、「考えている」は27.2%、「考えていない」は72.8%だった。

年齢区分別にみると、「考えている」は、55～59歳は28.4%、60～64歳では26.1%となっており、55～59歳の方が高くなっている。

図4-3-1 高齢期に備えたリフォームの予定 (Q16)



<総数>

都市規模別に比較すると、「考えている」は、町村（31.7%）、小都市（29.7%）で他と比べて高くなっている。

性別では、目だった差はみられない。

世帯構成別にみると、「考えている」は、二世帯世帯（本人と親）で36.1%と高くなっている。

全収入額別にみると、年額720万円以上では「考えている」が3割を超えて高く、収入はない層では、「考えている」は17.4%と低くなっている。

<55～59歳>

都市規模別に比較すると、「考えている」は、町村（34.0%）、小都市（33.8%）で他と比べて高くなっている。

性別では、目だった差はみられない。

世帯構成別にみると、「考えている」は、二世帯世帯（本人と親）で38.3%と他に比べて高くなっている。

全収入額別にみると、年額720万円以上では「考えている」が3割を超えて高く、収入はない層では、「考えている」は17.1%と低くなっている。

<60～64歳>

都市規模別に比較すると、「考えている」は、町村が29.3%と他と比べて高くなっている。

性別では、目だった差はみられない。

世帯構成別にみると、「考えている」は、二世帯世帯（本人と親）で33.3%と他と比べて高くなっている。

全収入額別にみると、年額720万円以上では「考えている」が3割を超えて高く、収入はない層では、「考えている」は17.9%と低くなっている。

表4-3-1 属性別にみた高齢期に備えたりフォームの予定(Q16)

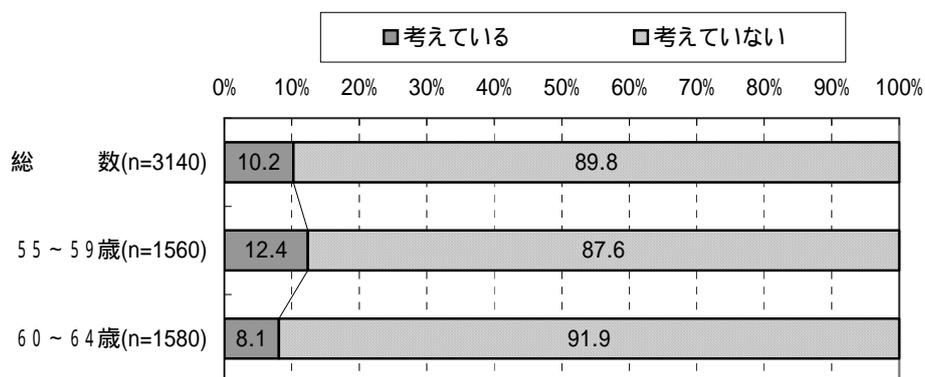
(%)	総数	考えている	考えていない
【総数】	3140	27.2	72.8
〔都市規模別〕			
大都市	671	25.6	74.4
中都市	1332	25.4	74.6
小都市	755	29.7	70.3
町村	382	31.7	68.3
F1〔性別〕			
男性	1431	27.8	72.2
女性	1709	26.7	73.3
F5〔世帯構成〕			
一人暮らし	235	14.5	85.5
一世代世帯	908	26.4	73.6
二世代世帯	1460	29.8	70.2
(本人と子)	1208	28.5	71.5
(本人と親)	252	36.1	63.9
三世代世帯	444	26.8	73.2
その他の世帯	93	29.0	71.0
F10〔全収入額〕			
収入あり(計)	2603	28.0	72.0
年額180万円未満	290	16.9	83.1
年額180～360万円未満	898	26.4	73.6
年額360～720万円未満	948	29.3	70.7
年額720～960万円未満	224	37.1	62.9
年額960万円以上	243	33.7	66.3
収入はない	69	17.4	82.6
わからない	468	24.4	75.6
【55～59歳】			
【総数】	1560	28.4	71.6
〔都市規模別〕			
大都市	336	27.7	72.3
中都市	669	24.2	75.8
小都市	364	33.8	66.2
町村	191	34.0	66.0
F1〔性別〕			
男性	707	28.9	71.1
女性	853	28.0	72.0
F5〔世帯構成〕			
一人暮らし	107	14.0	86.0
一世代世帯	363	29.2	70.8
二世代世帯	806	29.2	70.8
(本人と子)	665	27.2	72.8
(本人と親)	141	38.3	61.7
三世代世帯	242	30.6	69.4
その他の世帯	42	31.0	69.0
F10〔全収入額〕			
収入あり(計)	1283	29.4	70.6
年額180万円未満	123	18.7	81.3
年額180～360万円未満	363	26.4	73.6
年額360～720万円未満	504	30.6	69.4
年額720～960万円未満	145	36.6	63.4
年額960万円以上	148	34.5	65.5
収入はない	41	17.1	82.9
わからない	236	25.0	75.0
【60～64歳】			
【総数】	1580	26.1	73.9
〔都市規模別〕			
大都市	335	23.6	76.4
中都市	663	26.5	73.5
小都市	391	25.8	74.2
町村	191	29.3	70.7
F1〔性別〕			
男性	724	26.8	73.2
女性	856	25.5	74.5
F5〔世帯構成〕			
一人暮らし	128	14.8	85.2
一世代世帯	545	24.6	75.4
二世代世帯	654	30.6	69.4
(本人と子)	543	30.0	70.0
(本人と親)	111	33.3	66.7
三世代世帯	202	22.3	77.7
その他の世帯	51	27.5	72.5
F10〔全収入額〕			
収入あり(計)	1320	26.7	73.3
年額180万円未満	167	15.6	84.4
年額180～360万円未満	535	26.4	73.6
年額360～720万円未満	444	27.9	72.1
年額720～960万円未満	79	38.0	62.0
年額960万円以上	95	32.6	67.4
収入はない	28	17.9	82.1
わからない	232	23.7	76.3

(4) 高齢期に備えた新たな住宅の取得の予定 (Q16)

「今後、高齢期に備えて、住宅の取得を考えているか」について尋ねてみると、総数では、「考えている」は10.2%、「考えていない」は89.8%だった。

年齢区分別に比較すると、「考えている」は、55～59歳は12.4%、60～64歳では8.1%となっており、55～59歳の方が高くなっている。

図4-4-1 高齢期に備えた新たな住宅取得の予定 (Q16)



<総数>

都市規模別に比較すると、「考えている」は、大都市で12.1%と高く、町村で6.0%と低くなっている。

性別で比較すると、目だった差はみられない。

住居形態別に比較すると、「考えている」は、借家では14.8%と持家に比べて高くなっている。また、借家のうち、給与住宅では「考えている」が38.9%と他に比べて高くなっている。

<55～59歳>

都市規模別に比較すると、「考えている」は、大都市で15.8%と高く、町村で6.8%と低くなっている。

性別で比較すると、目だった差はみられない。

住居形態別に比較すると、「考えている」は、借家では18.1%と持家に比べて高くなっている。また、借家のうち、給与住宅では50.0%と他に比べて特に高くなっている。

<60～64歳>

都市規模別に比較すると、目だった差はみられない。

性別で比較すると、目だった差はみられない。

住居形態別に比較すると、「考えている」は、借家では10.8%と持家に比べて高くなっている。

表4 - 3 - 1 属性別にみた高齢期に備えた新たな住宅取得の予定（Q16）

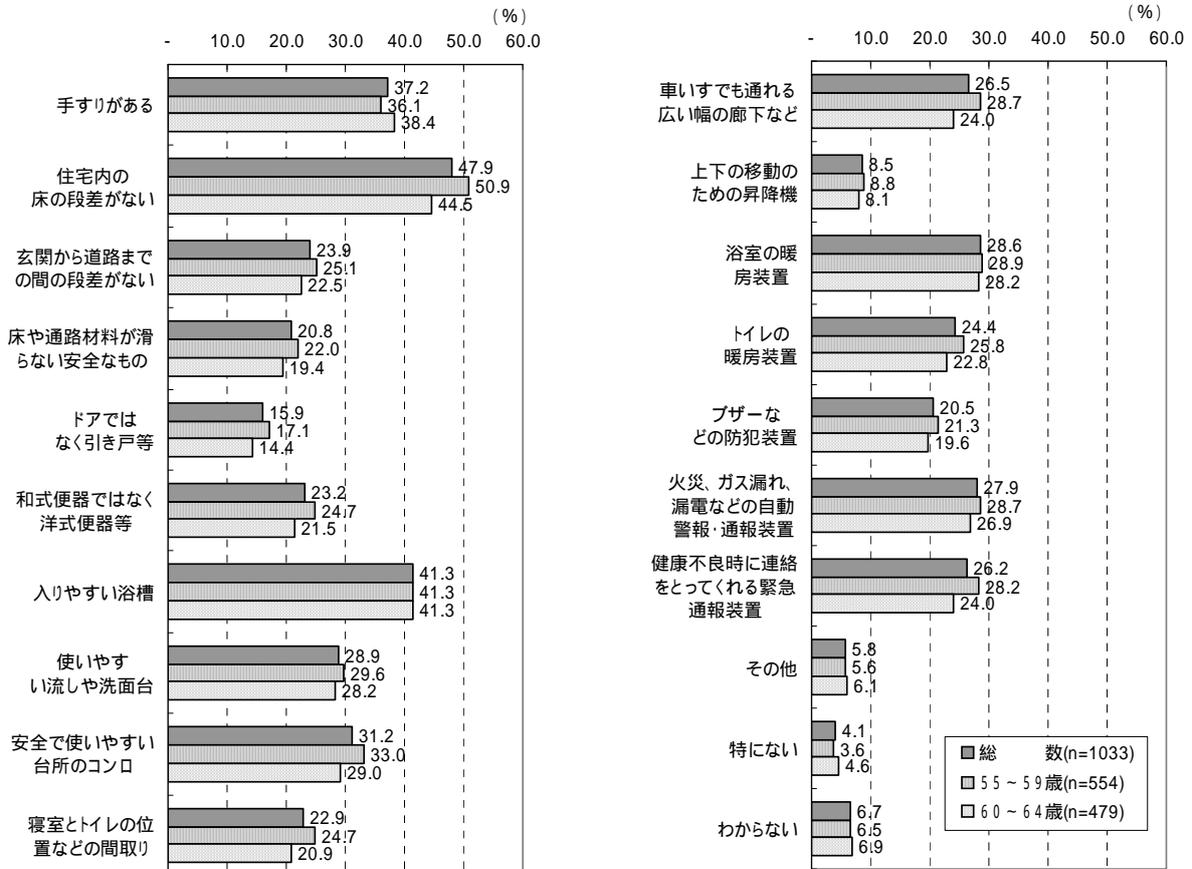
(%)	総数	考えている	考えていない
【総数】	3140	10.2	89.8
〔都市規模別〕			
大都市	671	12.1	87.9
中都市	1332	10.4	89.6
小都市	755	10.3	89.7
町村	382	6.0	94.0
F1〔性別〕			
男性	1431	10.5	89.5
女性	1709	10.0	90.0
F9〔住居形態〕			
持家（一戸建て）	2517	9.5	90.5
持家（集合住宅）	174	9.2	90.8
賃貸住宅（一戸建て）	101	15.8	84.2
賃貸住宅（集合住宅）	307	13.0	87.0
給与住宅（社宅・官公舎など）	18	38.9	61.1
その他	23	13.0	87.0
持家（計）	2691	9.5	90.5
借家（計）	426	14.8	85.2
【55～59歳】			
【総数】	1560	12.4	87.6
〔都市規模別〕			
大都市	336	15.8	84.2
中都市	669	12.4	87.6
小都市	364	12.1	87.9
町村	191	6.8	93.2
F1〔性別〕			
男性	707	12.6	87.4
女性	853	12.2	87.8
F9〔住居形態〕			
持家（一戸建て）	1219	11.3	88.7
持家（集合住宅）	96	10.4	89.6
賃貸住宅（一戸建て）	49	24.5	75.5
賃貸住宅（集合住宅）	169	13.6	86.4
給与住宅（社宅・官公舎など）	14	50.0	50.0
その他	13	23.1	76.9
持家（計）	1315	11.3	88.7
借家（計）	232	18.1	81.9
【60～64歳】			
【総数】	1580	8.1	91.9
〔都市規模別〕			
大都市	335	8.4	91.6
中都市	663	8.4	91.6
小都市	391	8.7	91.3
町村	191	5.2	94.8
F1〔性別〕			
男性	724	8.4	91.6
女性	856	7.8	92.2
F9〔住居形態〕			
持家（一戸建て）	1298	7.8	92.2
持家（集合住宅）	78	7.7	92.3
賃貸住宅（一戸建て）	52	7.7	92.3
賃貸住宅（集合住宅）	138	12.3	87.7
給与住宅（社宅・官公舎など）	4	-	100.0
その他	10	-	100.0
持家（計）	1376	7.8	92.2
借家（計）	194	10.8	89.2

(5) リフォームや新たな住宅取得で重視する内容 (Q16SQ)

Q16で(1)今後のリフォーム(2)今後の新たな住宅の取得のいずれかを「考えている」と回答した層に対し、「住宅のリフォームや新たな住宅の取得に際し重視すること」について尋ねてみると、総数では、「住宅内の床の段差がない」が47.9%で最も高く、以下、「入りやすい浴槽」が41.3%、「手すりがある」が37.2%、「安全で使いやすい台所のコンロ」が31.2%、「使いやすい流しや洗面台」が28.9%、「浴室の暖房装置」が28.6%、「火災、ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置」が27.9%、「車いすでも通れる広い幅の廊下など」が26.5%、「健康不良時に連絡をとってくれる緊急通報装置」が26.2%などとなっている。

年齢区分別にみると、55～59歳では、「住宅内の床の段差がない」(50.9%)、「安全で使いやすい台所のコンロ」(33.0%)、「車いすでも通れる広い幅の廊下など」(28.7%)などが60～64歳に比べて高くなっている。60～64歳では、「手すりがある」(38.4%)が55～59歳に比べて高くなっている。

図4-5-1 リフォームや新たな住宅取得で重視する内容 (Q16SQ M.A.)



<総数>

都市規模別に比較すると、中都市では「ブザーなどの防犯装置」(24.3%)、「火災、ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置」(31.0%)が、町村では「手すりがある」(45.4%)が、他と比べて高くなっている。

性別で比較すると、女性では「手すりがある」(41.2%)、「住宅内の床の段差がない」(53.7%)、「玄関から道路までの間の段差がない」(27.1%)、「ドアではなく引き戸等」(19.7%)、「安全で使いやすい台所のコンロ」(36.4%)、「車いすでも通れる広い幅の廊下など」(29.5%)が、男性に比べて高くなっている。

世帯構成別に比較すると、三世帯世帯では「手すりがある」(44.4%)、一世代世帯では「健康不良時に連絡をとってくれる緊急通報装置」(30.8%)が、他と比べて高くなっている。

<55～59歳>

都市規模別に比較すると、大都市、中都市では「火災、ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置」、「安全で使いやすい台所のコンロ」が、中都市、小都市では「住宅内の床の段差がない」が、町村では「手すりがある」(43.1%)が、他と比べて高くなっている。

性別で比較すると、女性では「手すりがある」(39.2%)、「住宅内の床の段差がない」(57.1%)、「床や通路材料が滑らない安全なもの」(26.0%)、「ドアではなく引き戸等」(22.3%)、「安全で使いやすい台所のコンロ」(39.2%)、「寝室とトイレの位置などの間取り」(29.4%)、「車いすでも通れる広い幅の廊下など」(33.1%)などで男性よりも高くなっている。

世帯構成別に比較すると、一世代世帯では「使いやすい流しや洗面台」(34.9%)、「安全で使いやすい台所のコンロ」(37.2%)、「健康不良時に連絡をとってくれる緊急通報装置」(31.0%)が、他と比べて高くなっている。

<60～64歳>

都市規模別に比較すると、町村では「手すりがある」(48.3%)、「和式便器ではなく洋式便器等」(29.3%)が他と比べて高くなっている。

性別で比較すると、女性では「手すりがある」(43.5%)、「住宅内の床の段差がない」(49.8%)、「玄関から道路までの間の段差がない」(27.7%)、「安全で使いやすい台所のコンロ」(33.2%)などで男性よりも高くなっている。

世帯構成別に比較すると、一世代世帯では「入りやすい浴槽」(46.6%)、「健康不良時に連絡をとってくれる緊急通報装置」(30.7%)が、三世帯世帯では「手すりがある」(55.6%)が他と比べて高くなっている。

表4-5-1 リフォームや新たな住宅取得で重視する内容(1)(Q16SQ M.A.)

(%)	該当数	手すりがある	住宅内の床の段差がない	玄関から道路までの間の段差がない	床や通路材料が滑らない安全なもの	ドアではなく引き戸等	和式便器ではなく洋式便器等	入りやすい浴槽	使いやすい流しや洗面台	安全で使いやすい台所のコンロ	寝室とトイレの位置などの間取り
**【総数】	1033	37.2	47.9	23.9	20.8	15.9	23.2	41.3	28.9	31.2	22.9
〔都市規模別〕											
大都市	218	35.8	46.3	23.4	20.6	11.9	22.5	37.6	28.0	30.7	19.3
中都市	423	36.9	52.0	26.5	21.7	17.7	23.9	43.3	30.3	34.0	26.7
小都市	262	34.7	46.9	21.8	22.5	16.4	20.6	42.4	29.8	30.2	22.1
町村	130	45.4	39.2	20.8	14.6	15.4	27.7	39.2	24.6	24.6	18.5
F1〔性別〕											
男性	484	32.6	41.3	20.2	18.2	11.6	22.9	41.1	28.1	25.2	20.5
女性	549	41.2	53.7	27.1	23.1	19.7	23.5	41.5	29.7	36.4	25.1
F5〔世帯構成〕											
一人暮らし	46	30.4	41.3	21.7	19.6	8.7	23.9	30.4	26.1	21.7	21.7
一世帯世帯	292	33.2	47.6	22.9	22.3	15.1	23.6	43.8	31.2	33.9	25.0
二世帯世帯	523	38.4	47.6	24.7	21.0	16.6	23.9	41.3	30.8	31.9	22.6
（本人と子）	418	38.5	49.0	27.3	22.5	18.2	24.4	41.1	32.5	34.7	23.7
（本人と親）	105	38.1	41.9	14.3	15.2	10.5	21.9	41.9	23.8	21.0	18.1
三世帯世帯	142	44.4	51.4	23.2	18.3	16.9	21.8	40.8	22.5	26.1	21.1
その他の世帯	30	30.0	50.0	26.7	16.7	16.7	13.3	36.7	10.0	30.0	20.0
【55～59歳】											
**【総数】	554	36.1	50.9	25.1	22.0	17.1	24.7	41.3	29.6	33.0	24.7
〔都市規模別〕											
大都市	124	31.5	46.0	26.6	24.2	16.9	26.6	39.5	29.8	34.7	23.4
中都市	216	36.6	54.6	25.5	23.1	19.0	25.9	44.4	31.5	37.5	31.0
小都市	142	35.9	55.6	23.9	23.2	16.9	20.4	39.4	28.9	31.0	19.0
町村	72	43.1	38.9	23.6	12.5	12.5	26.4	38.9	25.0	20.8	19.4
F1〔性別〕											
男性	258	32.6	43.8	23.3	17.4	11.2	22.5	39.1	27.5	26.0	19.4
女性	296	39.2	57.1	26.7	26.0	22.3	26.7	43.2	31.4	39.2	29.4
F5〔世帯構成〕											
一人暮らし	25	32.0	40.0	28.0	24.0	12.0	32.0	28.0	36.0	28.0	20.0
一世帯世帯	129	34.9	45.7	23.3	26.4	17.8	28.7	40.3	34.9	37.2	27.1
二世帯世帯	298	36.9	52.7	26.5	21.5	17.4	23.5	44.6	28.9	32.6	25.8
（本人と子）	235	36.2	52.8	29.4	24.3	19.6	23.4	44.3	31.1	36.6	26.4
（本人と親）	63	39.7	52.4	15.9	11.1	9.5	23.8	46.0	20.6	17.5	23.8
三世帯世帯	88	37.5	53.4	21.6	17.0	17.0	21.6	38.6	25.0	30.7	19.3
その他の世帯	14	28.6	64.3	28.6	21.4	14.3	21.4	21.4	14.3	28.6	21.4
【60～64歳】											
**【総数】	479	38.4	44.5	22.5	19.4	14.4	21.5	41.3	28.2	29.0	20.9
〔都市規模別〕											
大都市	94	41.5	46.8	19.1	16.0	5.3	17.0	35.1	25.5	25.5	13.8
中都市	207	37.2	49.3	27.5	20.3	16.4	21.7	42.0	29.0	30.4	22.2
小都市	120	33.3	36.7	19.2	21.7	15.8	20.8	45.8	30.8	29.2	25.8
町村	58	48.3	39.7	17.2	17.2	19.0	29.3	39.7	24.1	29.3	17.2
F1〔性別〕											
男性	226	32.7	38.5	16.8	19.0	11.9	23.5	43.4	28.8	24.3	21.7
女性	253	43.5	49.8	27.7	19.8	16.6	19.8	39.5	27.7	33.2	20.2
F5〔世帯構成〕											
一人暮らし	21	28.6	42.9	14.3	14.3	4.8	14.3	33.3	14.3	14.3	23.8
一世帯世帯	163	31.9	49.1	22.7	19.0	12.9	19.6	46.6	28.2	31.3	23.3
二世帯世帯	225	40.4	40.9	22.2	20.4	15.6	24.4	36.9	33.3	31.1	18.2
（本人と子）	183	41.5	44.3	24.6	20.2	16.4	25.7	37.2	34.4	32.2	20.2
（本人と親）	42	35.7	26.2	11.9	21.4	11.9	19.0	35.7	28.6	26.2	9.5
三世帯世帯	54	55.6	48.1	25.9	20.4	16.7	22.2	44.4	18.5	18.5	24.1
その他の世帯	16	31.3	37.5	25.0	12.5	18.8	6.3	50.0	6.3	31.3	18.8

表4-5-2 リフォームや新たな住宅取得で重視する内容(1)(Q16SQ M.A.)

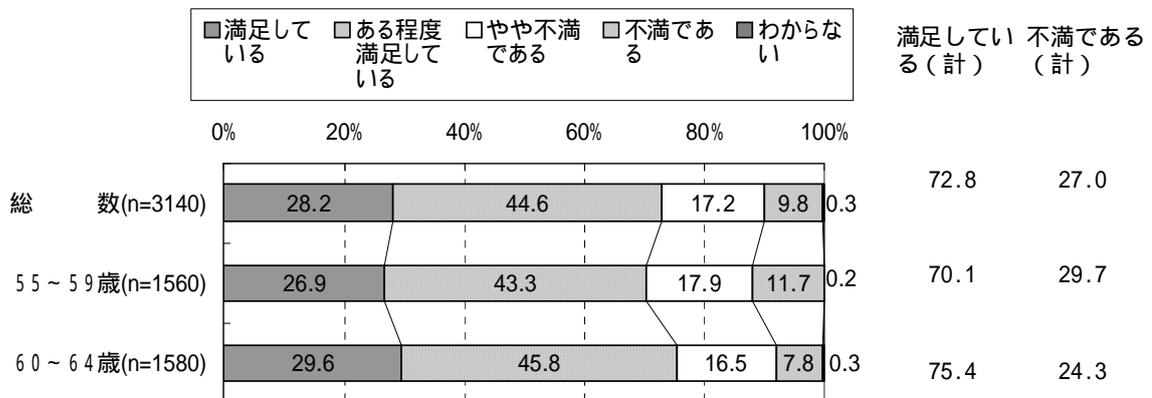
	車いすでも通れる 広い幅の 廊下など	上下の移 動のため の昇降機	浴室の暖 房装置	トイレの 暖房装置	ブザーな どの防犯 装置	火災、ガ ス漏れな どの自動 警報装置	健康不良 時に連絡 をとれる 通報装置	その他	特にな い	わから ない
(%)										
**【総数】	26.5	8.5	28.6	24.4	20.5	27.9	26.2	5.8	4.1	6.7
〔都市規模別〕										
大都市	20.6	9.6	22.0	22.0	20.2	27.1	28.4	8.3	4.6	4.6
中都市	28.8	9.9	31.7	26.7	24.3	31.0	28.6	5.0	3.3	6.9
小都市	27.5	6.5	29.4	24.0	17.2	27.1	25.2	6.5	5.0	9.9
町村	26.9	6.2	27.7	21.5	15.4	20.8	16.9	3.1	3.8	3.1
F1〔性別〕										
男性	23.1	9.7	30.0	25.0	20.2	27.7	23.6	6.8	6.0	7.0
女性	29.5	7.5	27.3	23.9	20.8	28.1	28.6	4.9	2.4	6.4
F5〔世帯構成〕										
一人暮らし	21.7	8.7	23.9	15.2	23.9	26.1	26.1	2.2	2.2	8.7
一世代世帯	24.3	9.9	31.2	26.0	24.0	30.5	30.8	5.8	3.4	5.8
二世代世帯	28.3	9.0	28.9	25.2	19.9	27.7	25.2	5.7	5.0	7.1
(本人と子)	29.4	8.6	29.9	26.8	22.2	29.4	27.0	6.2	5.3	6.2
(本人と親)	23.8	10.5	24.8	19.0	10.5	21.0	18.1	3.8	3.8	10.5
三世代世帯	27.5	2.8	26.8	23.2	15.5	21.8	21.8	7.0	1.4	4.9
その他の世帯	20.0	13.3	13.3	13.3	16.7	36.7	20.0	6.7	10.0	13.3
〔55～59歳〕										
**【総数】	28.7	8.8	28.9	25.8	21.3	28.7	28.2	5.6	3.6	6.5
〔都市規模別〕										
大都市	23.4	9.7	25.0	24.2	21.0	31.5	29.0	9.7	4.8	5.6
中都市	31.5	11.1	31.0	27.8	25.0	31.5	30.6	4.6	3.2	6.0
小都市	28.9	7.0	28.9	25.4	18.3	26.1	28.2	4.2	2.8	9.9
町村	29.2	4.2	29.2	23.6	16.7	20.8	19.4	4.2	4.2	2.8
F1〔性別〕										
男性	23.6	10.9	30.6	27.1	21.3	27.9	25.6	7.4	6.2	5.8
女性	33.1	7.1	27.4	24.7	21.3	29.4	30.4	4.1	1.4	7.1
F5〔世帯構成〕										
一人暮らし	20.0	16.0	28.0	20.0	28.0	32.0	28.0	-	-	8.0
一世代世帯	27.1	10.1	29.5	29.5	26.4	28.7	31.0	5.4	3.9	7.0
二世代世帯	30.9	9.4	30.5	26.2	20.8	29.2	29.2	5.4	4.4	6.4
(本人と子)	31.5	8.5	31.5	26.0	23.0	30.2	30.6	6.0	5.1	4.7
(本人と親)	28.6	12.7	27.0	27.0	12.7	25.4	23.8	3.2	1.6	12.7
三世代世帯	26.1	3.4	25.0	23.9	14.8	23.9	22.7	9.1	1.1	4.5
その他の世帯	28.6	7.1	14.3	7.1	14.3	42.9	14.3	-	7.1	14.3
〔60～64歳〕										
**【総数】	24.0	8.1	28.2	22.8	19.6	26.9	24.0	6.1	4.6	6.9
〔都市規模別〕										
大都市	17.0	9.6	18.1	19.1	19.1	21.3	27.7	6.4	4.3	3.2
中都市	26.1	8.7	32.4	25.6	23.7	30.4	26.6	5.3	3.4	7.7
小都市	25.8	5.8	30.0	22.5	15.8	28.3	21.7	9.2	7.5	10.0
町村	24.1	8.6	25.9	19.0	13.8	20.7	13.8	1.7	3.4	3.4
F1〔性別〕										
男性	22.6	8.4	29.2	22.6	19.0	27.4	21.2	6.2	5.8	8.4
女性	25.3	7.9	27.3	22.9	20.2	26.5	26.5	5.9	3.6	5.5
F5〔世帯構成〕										
一人暮らし	23.8	-	19.0	9.5	19.0	19.0	23.8	4.8	4.8	9.5
一世代世帯	22.1	9.8	32.5	23.3	22.1	31.9	30.7	6.1	3.1	4.9
二世代世帯	24.9	8.4	26.7	24.0	18.7	25.8	20.0	6.2	5.8	8.0
(本人と子)	26.8	8.7	27.9	27.9	21.3	28.4	22.4	6.6	5.5	8.2
(本人と親)	16.7	7.1	21.4	7.1	7.1	14.3	9.5	4.8	7.1	7.1
三世代世帯	29.6	1.9	29.6	22.2	16.7	18.5	20.4	3.7	1.9	5.6
その他の世帯	12.5	18.8	12.5	18.8	18.8	31.3	25.0	12.5	12.5	12.5

(6) 住宅の満足度 (Q17)

「現在住んでいる住宅に対する満足度」について尋ねてみると、総数では、「満足している」が 28.2%、「ある程度満足している」が 44.6%となっており、両方を合わせた『満足している』は 72.8%となっている。一方、「やや不満である」が 17.2%、「不満である」が 9.8%となっており、両方を合わせた『不満である』は 27.0%となっている。

年齢区分別にみると、55～59歳では、「満足している」が 26.9%、「ある程度満足している」が 43.3%となっており、両方を合わせた『満足している』は 70.1%となっている。一方、「やや不満である」が 17.9%、「不満である」が 11.7%となっており、両方を合わせた『不満である』は 29.7%となっている。60～64歳では、「満足している」が 29.6%、「ある程度満足している」が 45.8%となっており、両方を合わせた『満足している』は 75.4%となっている。一方、「やや不満である」が 16.5%、「不満である」が 7.8%となっており、両方を合わせた『不満である』は 24.3%となっている。60～64歳の方が満足度が高くなっている。

図4-6-1 住宅の満足度 (Q17)



<総数>

都市規模別に比較すると、『満足している』は、規模が大きいほど、満足度は高くなる傾向があり、大都市で 71.7%、中都市で 72.0%、小都市で 73.0%、町村で 77.0%となっている。

性別で比較すると、『満足している』は、男性で 74.9%、女性で 71.0%となっており、女性よりも男性で高くなっている。

住居形態別に比較すると、『満足している』は、持家では 76.0%、借家では 54.2%となっており、借家よりも持家で高くなっており、賃貸住宅に住む人の 4 割以上は、現在の住宅に不満を持っている。また、持家のうち、集合住宅では 82.8%と特に高くなっている。

<55～59 歳>

都市規模別に比較すると、『満足している』は、規模が大きいほど、満足度は高くなる傾向があり、大都市で 68.8%、中都市で 69.7%、小都市で 70.1%、町村で 74.3%となっている。

性別で比較すると、『満足している』は、男性で 73.3%、女性で 67.5%となっており、女性よりも男性で高くなっている。

住居形態別に比較すると、『満足している』は、持家では 73.8%、借家では 50.9%となっており、借家よりも持家で高くなっている。また、持家のうち、集合住宅では 83.3%と特に高くなっている。

<60～64 歳>

都市規模別に比較すると、『満足している』は、町村で 79.6%と他に比べて高くなっている。

性別で比較すると目だった差はみられない。

住居形態別に比較すると、『満足している』は、持家では 78.1%、借家では 58.2%となっており、借家よりも持家で高くなっている。また、持家のうち、集合住宅では 82.1%と特に高くなっている。

表4-6-1 属性別にみた住宅の満足度(Q17)

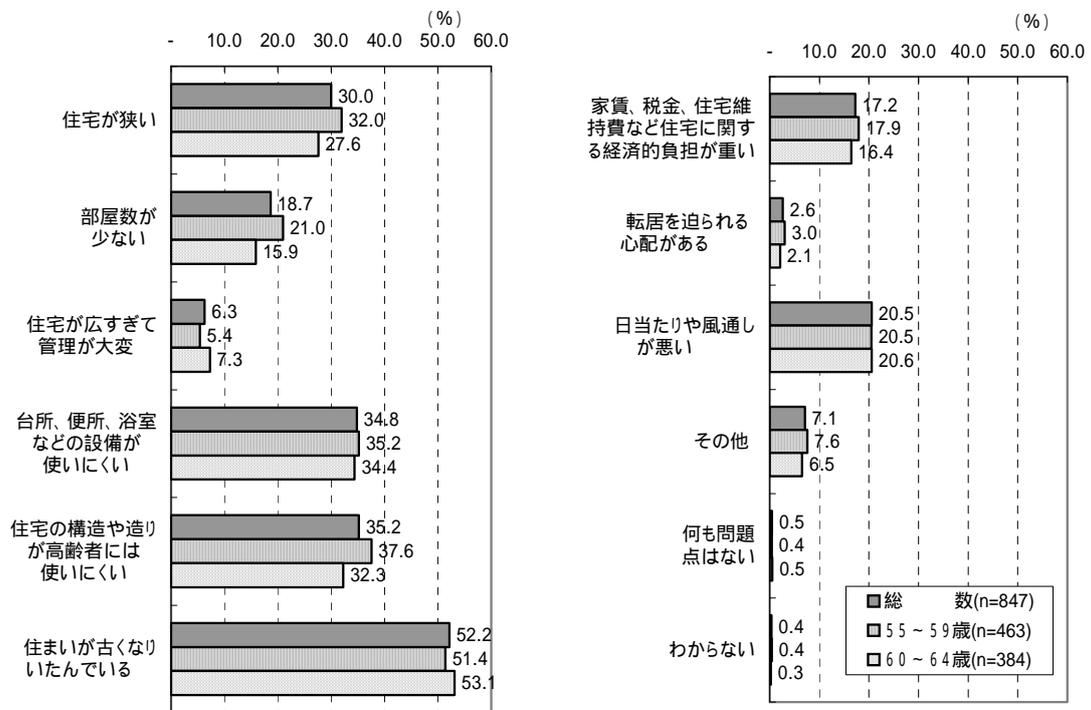
	総数	満足している	ある程度満足している	やや不満である	不満である	わからない	満足している(計)	不満である(計)
(%)								
【総数】	3140	28.2	44.6	17.2	9.8	0.3	72.8	27.0
〔都市規模別〕								
大都市	671	25.3	46.3	17.7	10.4	0.1	71.7	28.2
中都市	1332	26.7	45.3	17.6	10.2	0.2	72.0	27.8
小都市	755	32.2	40.8	18.0	8.7	0.3	73.0	26.8
町村	382	30.9	46.1	13.4	9.2	0.5	77.0	22.5
F1〔性別〕								
男性	1431	27.8	47.1	16.1	8.7	0.3	74.9	24.8
女性	1709	28.6	42.4	18.1	10.7	0.2	71.0	28.8
F9〔住居形態〕								
持家(一戸建て)	2517	29.5	46.0	16.5	7.7	0.3	75.5	24.2
持家(集合住宅)	174	36.2	46.6	13.8	3.4	-	82.8	17.2
賃貸住宅(一戸建て)	101	12.9	45.5	16.8	24.8	-	58.4	41.6
賃貸住宅(集合住宅)	307	19.9	33.2	22.8	24.1	-	53.1	46.9
給与住宅(社宅・官公舎など)	18	27.8	22.2	33.3	16.7	-	50.0	50.0
その他	23	8.7	34.8	30.4	21.7	4.3	43.5	52.2
持家(計)	2691	29.9	46.0	16.4	7.4	0.3	76.0	23.8
借家(計)	426	18.5	35.7	21.8	23.9	-	54.2	45.8
【55～59歳】								
【総数】	1560	26.9	43.3	17.9	11.7	0.2	70.1	29.7
〔都市規模別〕								
大都市	336	23.2	45.5	18.2	12.8	0.3	68.8	31.0
中都市	669	25.3	44.4	17.8	12.4	0.1	69.7	30.2
小都市	364	31.0	39.0	19.5	10.4	-	70.1	29.9
町村	191	30.9	43.5	15.2	9.9	0.5	74.3	25.1
F1〔性別〕								
男性	707	27.6	45.7	16.1	10.3	0.3	73.3	26.4
女性	853	26.3	41.3	19.5	12.9	0.1	67.5	32.4
F9〔住居形態〕								
持家(一戸建て)	1219	28.9	44.1	17.4	9.4	0.2	73.0	26.7
持家(集合住宅)	96	28.1	55.2	14.6	2.1	-	83.3	16.7
賃貸住宅(一戸建て)	49	10.2	32.7	22.4	34.7	-	42.9	57.1
賃貸住宅(集合住宅)	169	17.8	35.5	21.3	25.4	-	53.3	46.7
給与住宅(社宅・官公舎など)	14	28.6	21.4	28.6	21.4	-	50.0	50.0
その他	13	7.7	38.5	23.1	30.8	-	46.2	53.8
持家(計)	1315	28.8	44.9	17.2	8.8	0.2	73.8	26.0
借家(計)	232	16.8	34.1	22.0	27.2	-	50.9	49.1
【60～64歳】								
【総数】	1580	29.6	45.8	16.5	7.8	0.3	75.4	24.3
〔都市規模別〕								
大都市	335	27.5	47.2	17.3	8.1	-	74.6	25.4
中都市	663	28.1	46.3	17.3	8.0	0.3	74.4	25.3
小都市	391	33.2	42.5	16.6	7.2	0.5	75.7	23.8
町村	191	30.9	48.7	11.5	8.4	0.5	79.6	19.9
F1〔性別〕								
男性	724	28.0	48.5	16.2	7.0	0.3	76.5	23.2
女性	856	30.8	43.6	16.7	8.5	0.4	74.4	25.2
F9〔住居形態〕								
持家(一戸建て)	1298	30.0	47.8	15.7	6.2	0.3	77.8	21.9
持家(集合住宅)	78	46.2	35.9	12.8	5.1	-	82.1	17.9
賃貸住宅(一戸建て)	52	15.4	57.7	11.5	15.4	-	73.1	26.9
賃貸住宅(集合住宅)	138	22.5	30.4	24.6	22.5	-	52.9	47.1
給与住宅(社宅・官公舎など)	4	25.0	25.0	50.0	-	-	50.0	50.0
その他	10	10.0	30.0	40.0	10.0	10.0	40.0	50.0
持家(計)	1376	31.0	47.1	15.6	6.1	0.3	78.1	21.7
借家(計)	194	20.6	37.6	21.6	20.1	-	58.2	41.8

(7) 不満の内容 (Q17SQ)

Q17 で現在の住まいについて「やや不満である」または「不満である」と回答した層に対し、「どのようなことに不満を感じているか」について尋ねてみると、総数では、「住まいが古くなりいたんでいる」が52.2%で最も高く、以下、「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」が35.2%、「台所、便所、浴室などの設備が使いにくい」が34.8%、「住宅が狭い」が30.0%などとなっている。

年齢区分別に比較すると、55～59歳では、「住宅が狭い」(32.0%)、「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(37.6%)が60～64歳に比べて高くなっている。

図4-7-1 不満の内容 (Q17SQ M.A.)



<総数>

都市規模別に比較すると、大都市では「住宅が狭い」(36.5%)、小都市では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(42.1%)が他に比べて高くなっている。

性別で比較すると、男性は「住宅が狭い」(34.1%)、「部屋数が少ない」(23.7%)が、女性では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(37.6%)がそれぞれ高くなっている。

住居形態別に比較すると、持家では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(39.8%)、「住まいが古くなりいたんでいる」(53.6%)が借家に比べて高く、一方、借家では「住宅が狭い」(48.2%)、「部屋数が少ない」(28.2%)、「台所、便所、浴室などの設備が使いにくい」(42.6%)、「家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い」(34.4%)が持家に比べて高くなっている。

<55~59歳>

都市規模別に比較すると、大都市では「住宅が狭い」(36.5%)、小都市では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(44.0%)が他に比べて高くなっている。

性別で比較すると、男性は「住宅が狭い」(36.4%)、「部屋数が少ない」(27.3%)が、女性では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(40.2%)がそれぞれ高くなっている。

住居形態別に比較すると、持家では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(42.7%)が借家に比べて高く、一方、借家では「住宅が狭い」(49.1%)、「部屋数が少ない」(29.8%)、「台所、便所、浴室などの設備が使いにくい」(38.6%)、「家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い」(33.3%)が持家に比べて高くなっている。

<60~64歳>

都市規模別に比較すると、大都市では「住宅が狭い」(36.5%)、「住まいが古くなりいたんでいる」(58.8%)、町村では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(44.7%)が他に比べて高くなっている。

性別で比較すると、男性は「住宅が狭い」(31.5%)、「部屋数が少ない」(19.6%)が、女性では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(34.3%)、「住まいが古くなりいたんでいる」(55.6%)がそれぞれ高くなっている。

住居形態別に比較すると、持家では「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(36.6%)、「住まいが古くなりいたんでいる」(56.0%)が借家に比べて高く、一方、借家では「住宅が狭い」(46.9%)、「部屋数が少ない」(25.9%)、「台所、便所、浴室などの設備が使いにくい」(48.1%)、「家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い」(35.8%)が持家に比べて高くなっている。

表4-7-1 属性別にみた不満の内容(1)(Q17SQ M.A.)

	該当数	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎて管理が大変	台所、便所、浴室設備が使いにくい	住宅の構造が高齢者には使いにくい	住まいが古くなりいたんでいる
(%)							
【総数】	847	30.0	18.7	6.3	34.8	35.2	52.2
〔都市規模別〕							
大都市	189	36.5	19.0	2.6	33.3	30.2	53.4
中都市	370	31.1	21.1	6.2	34.6	34.3	50.8
小都市	202	23.8	15.8	8.9	35.6	42.1	55.0
町村	86	25.6	14.0	8.1	37.2	33.7	48.8
F1〔性別〕							
男性	355	34.1	23.7	4.5	34.6	31.8	51.3
女性	492	27.0	15.0	7.5	35.0	37.6	52.8
F9〔住居形態〕							
持家(一戸建て)	610	23.1	15.4	8.4	32.6	40.2	54.4
持家(集合住宅)	30	46.7	30.0	-	26.7	33.3	36.7
賃貸住宅(一戸建て)	42	38.1	23.8	2.4	42.9	19.0	59.5
賃貸住宅(集合住宅)	144	52.8	30.6	-	41.7	20.1	43.8
給与住宅(社宅・官公舎など)	9	22.2	11.1	11.1	55.6	33.3	44.4
その他	12	41.7	-	-	41.7	25.0	58.3
持家(計)	640	24.2	16.1	8.0	32.3	39.8	53.6
借家(計)	195	48.2	28.2	1.0	42.6	20.5	47.2
【55～59歳】							
【総数】	463	32.0	21.0	5.4	35.2	37.6	51.4
〔都市規模別〕							
大都市	104	36.5	16.3	4.8	26.0	38.5	49.0
中都市	202	34.2	23.3	5.4	38.6	36.6	51.5
小都市	109	25.7	22.9	4.6	37.6	44.0	54.1
町村	48	27.1	16.7	8.3	35.4	25.0	50.0
F1〔性別〕							
男性	187	36.4	27.3	4.3	33.2	33.7	52.4
女性	276	29.0	16.7	6.2	36.6	40.2	50.7
F9〔住居形態〕							
持家(一戸建て)	326	25.2	17.5	7.1	34.4	42.9	51.8
持家(集合住宅)	16	43.8	37.5	-	18.8	37.5	43.8
賃貸住宅(一戸建て)	28	39.3	25.0	3.6	46.4	28.6	64.3
賃貸住宅(集合住宅)	79	54.4	32.9	-	34.2	21.5	46.8
給与住宅(社宅・官公舎など)	7	28.6	14.3	14.3	57.1	28.6	42.9
その他	7	42.9	-	-	57.1	14.3	57.1
持家(計)	342	26.0	18.4	6.7	33.6	42.7	51.5
借家(計)	114	49.1	29.8	1.8	38.6	23.7	50.9
【60～64歳】							
【総数】	384	27.6	15.9	7.3	34.4	32.3	53.1
〔都市規模別〕							
大都市	85	36.5	22.4	-	42.4	20.0	58.8
中都市	168	27.4	18.5	7.1	29.8	31.5	50.0
小都市	93	21.5	7.5	14.0	33.3	39.8	55.9
町村	38	23.7	10.5	7.9	39.5	44.7	47.4
F1〔性別〕							
男性	168	31.5	19.6	4.8	36.3	29.8	50.0
女性	216	24.5	13.0	9.3	32.9	34.3	55.6
F9〔住居形態〕							
持家(一戸建て)	284	20.8	13.0	9.9	30.6	37.0	57.4
持家(集合住宅)	14	50.0	21.4	-	35.7	28.6	28.6
賃貸住宅(一戸建て)	14	35.7	21.4	-	35.7	-	50.0
賃貸住宅(集合住宅)	65	50.8	27.7	-	50.8	18.5	40.0
給与住宅(社宅・官公舎など)	2	-	-	-	50.0	50.0	50.0
その他	5	40.0	-	-	20.0	40.0	60.0
持家(計)	298	22.1	13.4	9.4	30.9	36.6	56.0
借家(計)	81	46.9	25.9	-	48.1	16.0	42.0

表4-7-2 属性別にみた不満の内容(2)(Q17SQ M.A.)

	家賃、税金など住宅の経済負担重い	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	その他	何も問題点はない	わからない
(%)						
【総数】	17.2	2.6	20.5	7.1	0.5	0.4
〔都市規模別〕						
大都市	21.7	3.2	23.3	6.9	-	-
中都市	18.1	3.2	20.5	8.1	0.5	0.5
小都市	10.9	1.0	18.3	5.4	0.5	0.5
町村	18.6	2.3	19.8	7.0	1.2	-
F1〔性別〕						
男性	14.6	2.3	22.5	8.2	0.6	-
女性	19.1	2.8	19.1	6.3	0.4	0.6
F9〔住居形態〕						
持家(一戸建て)	11.8	1.1	20.2	6.4	0.7	0.3
持家(集合住宅)	13.3	-	23.3	13.3	-	-
賃貸住宅(一戸建て)	40.5	9.5	33.3	2.4	-	-
賃貸住宅(集合住宅)	34.7	6.9	18.1	10.4	-	0.7
給与住宅(社宅・官公舎など)	-	11.1	33.3	11.1	-	-
その他	25.0	-	8.3	-	-	-
持家(計)	11.9	1.1	20.3	6.7	0.6	0.3
借家(計)	34.4	7.7	22.1	8.7	-	0.5
【55～59歳】						
【総数】	17.9	3.0	20.5	7.6	0.4	0.4
〔都市規模別〕						
大都市	23.1	1.9	20.2	4.8	-	-
中都市	17.8	4.5	19.8	9.4	0.5	0.5
小都市	11.9	0.9	23.9	6.4	0.9	0.9
町村	20.8	4.2	16.7	8.3	-	-
F1〔性別〕						
男性	16.6	2.1	20.9	9.1	0.5	-
女性	18.8	3.6	20.3	6.5	0.4	0.7
F9〔住居形態〕						
持家(一戸建て)	12.0	1.8	19.6	7.1	0.6	0.6
持家(集合住宅)	25.0	-	18.8	6.3	-	-
賃貸住宅(一戸建て)	35.7	14.3	32.1	3.6	-	-
賃貸住宅(集合住宅)	35.4	3.8	20.3	11.4	-	-
給与住宅(社宅・官公舎など)	-	14.3	28.6	14.3	-	-
その他	28.6	-	14.3	-	-	-
持家(計)	12.6	1.8	19.6	7.0	0.6	0.6
借家(計)	33.3	7.0	23.7	9.6	-	-
【60～64歳】						
【総数】	16.4	2.1	20.6	6.5	0.5	0.3
〔都市規模別〕						
大都市	20.0	4.7	27.1	9.4	-	-
中都市	18.5	1.8	21.4	6.5	0.6	0.6
小都市	9.7	1.1	11.8	4.3	-	-
町村	15.8	-	23.7	5.3	2.6	-
F1〔性別〕						
男性	12.5	2.4	24.4	7.1	0.6	-
女性	19.4	1.9	17.6	6.0	0.5	0.5
F9〔住居形態〕						
持家(一戸建て)	11.6	0.4	20.8	5.6	0.7	-
持家(集合住宅)	-	-	28.6	21.4	-	-
賃貸住宅(一戸建て)	50.0	-	35.7	-	-	-
賃貸住宅(集合住宅)	33.8	10.8	15.4	9.2	-	1.5
給与住宅(社宅・官公舎など)	-	-	50.0	-	-	-
その他	20.0	-	-	-	-	-
持家(計)	11.1	0.3	21.1	6.4	0.7	-
借家(計)	35.8	8.6	19.8	7.4	-	1.2